|  |
| --- |
| 第27回災害対策委員会議事録 |
| 日　時 | 令和5年8月6日（日）13：30～15：30 |
| 場　所 | 三重県総合文化センター　4階小研修室２ |
| 参加者 | 辻（委員長）、山田（四日市ブロック）、岡（松阪ブロック）、三上（オブザーバー）、東（桑名ブロック）　　　 |
| 議　題 | １．総会と大会について２．災害対策委員会（日本精神保健福祉士協会）の報告３．安否確認方法について４．災害対策計画　令和3年頃５．P―HAG研修について |
| 議事内容 | 1. 総会と大会について

役員会で協議し、今後は、総会と大会を２大企画として行っていくことになった。今年12月の大会では、実践報告会とP―HAG研修を行う。大会は、12月3日（日）に松阪ブロックの主催で行う。会場は、三重県総合文化センター　視聴覚室の予定。災害対策委員は、当日午前9時集合。1. 災害対策委員会（日本精神保健福祉士協会）の報告

熱海の土砂災害の話　静岡県精神保健福祉士協会からの話題提供静岡では、ホームページを使って安否確認をしているとのこと。　　熱海は、観光地災害であり避難所はホテルだったので、ひきこもったまま出てこない人が発生。新聞は全国紙しか取っていない状況で、被災地のニュースがどんどんすたれていく中でモチベーションを保つのが大変だったという。県協会では災害対策本部を立てなかった。必ずしも本部を立てる必要は無いようだ。３．安否確認方法について　　災害対策委員で、ちょっとした災害状況（豪雨等）があるたびにLINEグループで集約しているが、他県での取り組みを参考に、今後はメーリングリスト等で共有しても良いかも知れない。グーグルフォームを活用することを検討している。今後、役員会で提案する。入力項目を目的や統計しやすさ等も考慮し検討していく。1. 災害対策計画　令和3年に改訂したのが最後

必要に応じ委員名簿の見直しを行う（計画の中に委員名簿が入っている）。1. P―HAG研修について

運営方法、ファシリテータの確保、会場の設営等検討 |
| 次　回 | 令和５年１１月２３日（日）１３：３０～　三重県総合文化センター　4階小研修室２　 |